令和８年度　第２回太田地域協議会会議録

令和８年８月１９日

太田地域協議会

令和８年度　第２回太田地域協議会会議録目次

■開催日時・・・

令和８年度　第２回太田地域協議会　会議録

■日　　時：令和８年８月１９日　午前１０時００分

■会　　場：太田支所　２階「会議室」

■出席委員：１０名
藤　澤　耕太郎、小　柳　悟、安　達　美　保、小　松　聖　子、小　松　賢太郎、
佐々木　牧、鈴　木　昌　人、髙　橋　栄　貴、髙　橋　美智子、田　口　悦　章

■欠席委員：２名
髙　橋　佳　子、田　口　浩　秀

■出席職員：８名

田中　勲男（支所長）	髙橋　正人（市民サービス課長）
髙橋　勇気（農林建設課長）	佐藤　彰（中仙・太田建設水道事務所長）
小松　清仁（公民館主幹）	谷口　藤美（農業振興情報センター所長）
本間　香（地域活性化推進室副主幹）	田村　柚花（地域活性化推進室主任）

■次　　第：
１．開　会
２．会長あいさつ
３．支所長あいさつ
４．会議録署名委員の指名
５．報　告
（１）令和８年度地域振興事業（地域資源活性型）の進捗について
（２）令和８年度地域振興事業（市民協働型・市民主導型）の申請状況について
（３）東部地区地域協議会委員合同研修会について
６．そ の 他
７．閉　会

（午前１０時００分　開会）

〇田中支所長（以下「支所長」と表記）

定刻となりましたので、地域協議会を始めさせていただきます。

会議を始めます前に、本日は定数の半数以上の委員が出席しておりますので、会議が成立することをご報告いたします。

なお、会議録作成のため発言の際はマイクをご使用くださいますよう、お願いいたします。

それでは、会議の進行を規定により会長にお願いいたします。

〇藤澤会長（以下「会長」と表記）

本日は皆さんお忙しい中、会議にご参加いただきましてありがとうございます。まだまだ残暑厳しい中でございますので、お身体に気をつけてお過ごしいただければと思います。先日、太田の夏まつりが残念ながら大雨により中止になってしまいました。本日は、報告が主な内容になっております。その中で皆さんは、地域枠予算を使った地域の活性化についてご考慮いただければとなっております。

それでは、「令和８年度第２回太田地域協議会」を開会いたします。

開会にあたりまして、田中支所長からごあいさつをお願いいたします。

〇支所長

はい。太田支所長の田中です。この度熊本地震により被災された方々とその家族の皆様へ心よりお見舞い申し上げますとともに、被災者の皆様の安全と今もなお不自由な暮らしをされている方々の１日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、本日は地域協議会委員の皆様には大変お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。連日暑い日が続いております。雨の降らない日が続いたと思いましたら、短時間に集中して、豪雨が発生するなど全国的に極端な天気の状況が発生しております。最近では千葉県において８月１３日からの大雨による建物や車両などへの甚大な被害が発生しております。復旧を急いでいるもののまだまだ時間がかかる状況となっております。気象庁では令和８年４月１７日から最高気温が４０度以上の日を「酷暑日」として設定しております。夏日が２５度、真夏日が３０度、猛暑日が３５度以上です。酷暑日は一体どうなるんだろうか、暑い日が続いた後は大雨を心配してしまう状況です。適度な暑さ、適度な雨で人にも農地にも適度な潤いを願いたいものです。朝や夕方は幾分涼しくなってきたような気がしますが、まだまだ暑い日が続くようです。こまめな水分補給を行いながら屋外、屋内での熱中症対策をお願いしたいと思います。

さて、本日の案件ですが、令和８年度の地域振興事業における地域資源活性型の進捗と市民協働型、市民主導型の申請状況についてです。ご審議いただきご意見等を頂戴したいと思います。また東部地区の地域協議会委員合同研修会についても説明がございます。

ここで来年度統合となる太田地域の小学校の話題です。今年度新しくなる校名のアンケー

ト等を実施したところ、太田小学校と回答される方が圧倒的に多い結果となりました。このことにより校名を太田小学校とすることで進めております。校歌校章については既存のものを使いながら作る案もありましたが、著作権の関係から使用するには課題が多く、キーワードを募集しながら新たに校歌校章を作成することとしております。

さて、交通事故の状況についてでございますけれども、太田地域では２月２６日とその４ヶ月後の６月２６日に見通しの良い交差点での車両事故が発生しております。これらの事故は田園型の事故と言われ、見通しの良い十字路で交差点に進入する際に双方が同じ速度で走行した場合に発生するコリジョンコース現象の可能性があるとのことです。奥羽山荘に向かう道路で発生した事故においては警察と地元の方々、交通安全会による現場検証を実施しております。事故に遭われた方々は地元の方やゆかりのある方で、十分に走り慣れたはずだと皆さん口々にしております。事故を起こさない、事故に遭わない対策として、自分が優先であってもあらゆる可能性を想定しながらゆとりを持って車を運転する必要があると感じております。十分にお気をつけていただきたいと思います。以上、太田地域の状況報告でした。また９月以降も市の恒例のイベントが盛りだくさんとなっております。皆様からのご理解、ご協力をお願いしますとともに多数の参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

〇会長

ありがとうございました。それでは続いて、次第４「会議録署名委員の指名」をいたします。

会議録署名委員は、鈴木　昌人（すずき　まさと）委員、小柳　悟（こやなぎ　さとる）委員にお願いいたします。

次に、次第５「報告」に入ります。はじめに（１）令和８年度地域振興事業（地域資源活性型）の進捗状況について、事務局から報告をお願いします。

〇事務局

【令和８年度地域振興事業（地域資源活性型）の進捗について、配布資料に基づき説明】

１　エディブルフラワー活用事業

事業内容：「花のまちおおた」の新たな取り組みとして「食べて楽しむ花」の可能性に着目し、地域住民に身近な食材として広めるための事業を行う。

申 請 額：２８０,０００円

２　横沢公園フラワーガーデン事業

事業内容：横沢公園内に設置した花だんに、５月から１１月の期間中花を植栽・管理し、太田地域の活性化拠点として PR していく。

申 請 額：１，１５５，０００円

３　横沢公園イベント開催事業

事業内容：昨年度まで実施した彩色千輪プロジェクトの活性化拠点となった横沢公園を引き続きイベントを通して PR していく。

申 請 額：４３７，０００円

〇会長

ただ今、事務局から報告がありました。皆様からご質問などありましたらお願いいたします。

〇田口悦章委員（以下「田口委員」と表記）

資料２のエディブルフラワーの活用事業なんですけれども、こちらの事業を是非来年もメディアで取り上げていただいて、太田地域が秋田県で「花のまち」だということを認識してもらうというのはすごく重要だと思います。秋田でもあまりこういう活動してるところはないと思うんですね。なのでどんどんメディアを使って、来年も再来年もそのような活動をしていただけますと素晴らしいことかなと思います。是非期待しております。

〇事務局

来年度以降も、「太田地域でエディブルフラワーを作ってます」と、メディアを通して広く周知できればと思いますので、積極的に取り組んでいきたいと思います。ありがとうございます。

〇会長

ありがとうございます。他にございませんでしょうか。

〇谷口所長

農業振興情報センターの谷口です。情報センターのほうで、８月の第１週は東部、第２週は西部でオープンキャンパスを開催しました際に、エディブルフラワーをペットボトルで栽培するものがあるということで、子どもたちに体験をしてもらいました。太田の夏まつりの日に開催して非常に雨は降ったんですけど、皆さんカッパを着たり傘をさしたりして、結構お客さんが来まして、ブルーベリーの摘み取りをメインに来る人が多かったんですけども、その際にエディブルフラワーの定植体験も実施し、その時の苗がまだ残っております。もし欲しい方がいらっしゃればいくらかは差し上げることができますのでお知らせくだされればと思います。ホームセンターで売っているプランターに大体３株程度植えて、あとは乾かない程度に水をあげておけば花が咲いて、どんどん摘み取れば他の花もどんどん成長し開いていきます。研修施設で夏・冬場に栽培すればいいところなんですけども、エディブルフラワーは食べる花ですので基本的に消毒等は全く行いません。冬場のハウスで苗を育てたり、葉物野菜を栽培したりしていますが、どうしても消毒や防除しなければなりませんので、ハウスに置くっていうのもなかなか難しい状況です。例えばほうれん草とか小松菜を防除して同じ

ハウスの中にプランターを置くのはあまりよろしくないので、ハウスの中でエディブルフラワーを栽培できればいいところなんですけど、なかなか難しいところもあります。少し栽培していますけれど、そういった事情もありますので、皆さんももし必要であれば苗は若干差し上げることできます。今回はビオラの苗です。ビオラは皆さん分かるかと思いますが、３色スミレのような花の先が広がった形のものです。ちなみに去年はキンギョソウの苗を植えましたが、去年参加した家族の方からキンギョソウがまだ咲いてるよと言われました。１年経過しても手をかければまだ花が咲くんだそうです。結構花は長持ちするんだなっていう感じがしますので、もし植える予定があれば情報センターに言ってくだされば差し上げますということで情報提供でした。以上です。

〇会長

ありがとうございます。他にありませんでしょうか。

（特になし）

それでは無いようですので、これで次第５「報告」の（１）を終わります。

次に（２）令和８年度地域振興事業（市民協働型・市民主導型）の申請状況について、事務局から報告をお願いします。

〇事務局

【令和８年度地域振興事業（市民協働型・市民主導型）の進捗について、配布資料に基づき説明】

・実施類型【②市民協働型】

１　魚のつかみ捕り体験事業

事業内容：お盆の時期に、魚のつかみ捕り大会を実施することで、子どもたちに豊かな自然や生き物に親しむ機会を提供する。

事業団体：仙北漁業協同組合太田支部

申 請 額：２３５，０００円

２　太田の夏まつり開催事業

事業内容：人々が最も躍動的な盛夏に地域住民のお祭りを開催し、人々の交流の場としてふれあう機会を創出する。

事業団体：太田の夏まつり実行委員会

申 請 額：４７３，０００円

・実施類型【③市民主導型】

３　民謡「秋田おはら節」講習会開催事業

事業内容：地域に根差した「秋田おはら節」の正しい普及と少年少女など次世代の愛好者を育むことを目的に講習会を開催する。

事業団体：太田町民謡同好会

申 請 額：６０，０００円

決 算 額：６０，０００円

４　太田分校グラウンド・ゴルフ交流会

事業内容：県内屈指のグラウンド・ゴルフが盛んな太田地域の特色に着目し、グラウンド・ゴルフを通した地域の活性化と異世代間の交流促進を目的に「太田分校グラウンド・ゴルフ交流会」を開催する。

事業団体：太田分校サポーターズクラブ

申 請 額：３００，０００円

・地域振興事業合計

類　型	件数	申請額（円）	決算額（円）
①地域資源活性型	3	１，８７２，０００	0
②市民協働型	3	１，９６２，０００	0
③市民主導型	2	３６０，０００	６０，０００
④イベント応援型	0	0	0
合　計	8	４，１９４，０００	６０，０００
対予算比率（%）		６５．５２	０．９４

※令和８年度予算額：６，４０１，０００円

〇会長

ありがとうございます。ただいま事務局から報告がありました。皆様からご質問などありましたらお願いいたします。

（特になし）

それでは無いようですので、質疑応答を終わります。

なお、地域協議会は、市が交付決定した市民協働型、市民主導型、地域イベント応援型の地域枠予算事業について、報告された内容によっては、意見を附すこととなっております。今回は市民協働型２件、市民主導型２件の報告がありましたが、申請団体に対して改善を求める点などのご意見はございませんか。

（特になし）

それではないようですので、これで次第５「報告」の（２）を終わります。

次に、（３）「東部地区地域協議会委員合同研修会」について、事務局から報告をお願いします。

〇事務局

【研修会について、日程や研修場所等について資料を基に説明】

〇会長

ありがとうございます。ただいま事務局から報告がありました。皆様からご質問などありましたらお願いいたします。

（特になし）

よろしいでしょうか。それでは無いようですので、質疑応答を終わります。それでは次第５「報告」を終わります。

それでは次第６「その他」です。委員の皆様から何かございますか。

〇田口委員

先ほどの地域振興事業での活動で、団体にご意見等ありますかというところですが、魚のつかみ捕り体験事業の時に、今の子供たちは水遊びの楽しさや怖さというのはネット上でしか分からなくて、楽しいところしか子どもたちは見る機会がないと思います。魚のつかみ捕りの時にやっぱり川を知っているプロの方々から水の事故とか、こういうところに行くと危ないんだよとか、蛇とか、そういうことも子どもたちを育てるうえで楽しさだけではなく、事故回避のようなことを少しでも団体の方に話していただける時間があったらお願いしたいというところです。以上です。

〇事務局

ありがとうございます。主催が漁業組合ですので、今いただきましたご意見をお伝えさせていただきまして、来年度の開催に向けて今から準備に入りますが、開催に向けた際の一つのご提案ということで、それも含めてお願いしたいなと思います。大変貴重なご意見ありがとうございます。

〇会長

はい、ありがとうございます。他にありませんでしょうか。

〇小柳悟委員（以下「小柳委員」と表記）

小柳です。太田の夏まつりの開催事業についてなんですけども、今回雨で中止になりましたが、晴れていれば私たち「三本扇サイサイ保存会」が出演する予定でした。半年程練習を重ねて本番が急になくなったということで、練習の成果を発表する場所が一つなくなって残念だという人もいます。それで、夏まつりがなくなった代わりに秋のイベント等何かあるのか、また夏まつりの予算を使って何か事業があるのか、そもそもそのようなことができるのか聞きたいと思います。

〇支所長

田中です。準備してお披露目ということで練習して、その成果を出したいということで本当に残念だったと思います。色々私も考えてみたんですけれども、一番近い時期で例えば花だんフェア１日目の１２日に、小・中学校の生徒による吹奏楽の演奏会があるので、その時に合同で演奏会と演舞の方のお披露目を行うとかですね。あとは稔りフェアの方でできるかどうか、多分今もう枠が決まっちゃっているのでこれから入れるっていうのは少し調整が必要かと思います。あと少し先になると、太田地域での最大のイベントである太田の火まつりがありますので、それまで待てないかもしれませんが、このように太田地域のイベントがありますので、その中で出演するということで検討が可能かなと思っています。

〇小柳委員

ありがとうございます。太田の火まつりは寒いので、遠慮します。

〇小松清仁主幹

太田公民館館長代理の小松です。今の話ですけれども、芸術文化協会というのがありまして、毎年秋に芸術発表ということで舞台ならびに展示を行っています。その舞台の時に、ゲスト出演ということで色々な団体の方から来てもらうというのがありまして、芸術文化協会の会長さんと協議しないといけないんですけれども、そのような場はあります。もしよろしければ１０月３１日土曜日に芸術発表で舞台がありますので、もし調整できれば出演する場はあります。以上です。

〇会長

ありがとうございます。私から１つ質問ですが、太田の夏まつりの団体は大体毎年何団体くらい出演していますか。

〇事務局

芸術文化協会にまとめてご案内して３人出演していただいたりしておりますが、少し細かくはなりますけれども大体６・７団体ほどご出演いただいております。太田地域以外の方々の出演もございます。

〇会長

ありがとうございます。もしかすると他に出演したい団体がいるかもしれないと思い、太田の夏まつりの出演団体に声かけしなきゃいけないのかなと思って質問させていただきました。以上です。他にございませんでしょうか。

〇佐々木牧委員

はい。私は意見とか質問とかではなくて、「ふるさと太田会」について地域の方にはお世話になってるとか、皆さんにも感謝の気持ちを周知したく、この場で１つお話しさせていただきたいと思っております。私は「首都圏ふるさと太田会」の幹事としてスタート当初から活動してきました。大体ここにいる皆さんはご存知だとは思いますが、簡単に説明させてください。ふるさと太田会というのは、首都圏に住む太田地域出身の会員の人たちが年に１度集まる等、活動が３０年以上続いている会です。市長とか地元の市議会議員が東京の会場に来てくださって、今の太田地域や大仙市についてお話ししてくださり、次々と変化している太田地域について情報を知ることができるとても貴重な会なんです。スタート当初は谷口藤美所長に大変お世話になりました。それが私の中でもすごくいい思い出となっております。総会当日はお話のほかに、JA 秋田おばこ太田支店の加工部の方々が作った漬物等の販売や、甘酒やお酒の販売もしてもらって、なかなか帰省できない人たちにも大変喜ばれています。昨年は先ほど話題に出ましたエディブルフラワーを材料に「やをら」にキャンディを作っていただいて、それを東京の会場に持っていったんですね。皆さんびっくりされて、太田地域でこういうのやっているんだよとお話もできてとても喜ばれました。今は SNS の時代ですので「ふるさと太田を応援する会」というのかありまして、太田地域にお住まいのメンバーがたくさんいらっしゃるんですが、そういった方たちが太田地域の情報を集めてくださり、太田中学校や各小学校、太田分校などの情報もその都度 LINE で載せてくれたりするので、全員ではないですが登録している会員の人たちが何人もいて、故郷の状況を知ることができてとても喜ばれております。大仙市の誕生する前の各町とか市のそれぞれにもふるさと会があり、それらの方たちとの交流もあります。大仙市広報に挟んでいる太田カレンダーの裏に「ふるさと太田会の会員募集」ですとか「ふるさと太田会を応援する会の会員募集」という宣伝を市の方でいつも掲載してくださっており本当にいつも感謝しております。総会が今度は何日にあるといった情報も今度載せていただけると思いますが、いつもふるさと太田会の活動に関わってくださってる様々な方々には本当に感謝をしておりますので、この場でその気持ちを伝えたいと思いマイクを持たせてもらいました。今年の１１月１日に東京でふるさと太田会の総会と懇親会があります。こういった情報を誰かまだよく知らない方にお伝えいただくとかいろんな形でこれからもふるさと太田会の応援をよろしくお願いしたいと思います。お時間ありがとうございました。よろしくお願いします。

〇会長

ありがとうございました。私も３０年前東京にいましたけど、その時まだ発足したばっ

かりだったんですね。太田北小学校１４０周年の時に、ふるさと太田会の方が何名か来ていただいていただきましてありがとうございます。他に質問等、何か意見等ございませんでしょうか。

〇小松聖子委員

先ほどキャンディが喜んでいただけたということでとても嬉しく思ってます。先ほど報告の中にあった「おいでよ！横沢公園」に出店させていただいた感想や他の出店者の意見もいただいたのでお話しさせていただければと思いました。去年の「夏のマルシェ」が確か１回目だったんですけど、その時の出店者からこんなに素敵な公園が太田にあるのを知らなかったと皆さん言ってまして、広くて日陰の方だと夏でも涼しいしすごい素敵だねと皆さんに言っていただいて、もっともっと大きなマルシェができるんじゃないかとご意見をいただきました。何十年もマルシェを主催されている方からも、県外でやってる大きなマルシェとかを参考にして、どんどん何万人規模で来場ができるようにマルシェをやってみたらいいんじゃないかとの意見もありました。そこの会場も岩手県の田舎の何にもないところで春と秋に何万人集まる場所があるから、太田地域だったら駐車場もいっぱいだからできそうだし、バスで送り迎えもできそうだから是非検討してもらうといいなという意見をいただきました。湯沢市や横手市から来てくださった方も、マルシェ終わった後も
残ってしばらく緑を楽しんで帰られたりとかしていたので、いい公園なんだなと改めて思いました。私たちが子どもたちを育てていた頃は、沼みたいなところがドロドロとして、少しおどろおどろしかったところも、今はすごく綺麗になって、公園の花だんも綺麗に
なっていっぱい映えるいいところがあるので、先程のエディブルフラワーのメディアというのもありますけど、マルシェもテレビとか雑誌とかのメディアに取り上げていただけると、もっと若い人が来ていただけるんじゃないかなと思いました。あともう１つ、今の話とは全然関係ないですけど、熊の情報について太田地域は共存しすぎなのか分からないんですけど、出たという情報が近所の人から聞くことが多く、クマダスにも掲載されているわけでもなく、何に出るわけでもなく、そこに出た、ここに出た、猿が出たとかそういう話が近所伝いに来るんですけど、防災無線の設置は難しいですか。美郷町だと結構こっちに聞こえるぐらい防災無線がかかっているので、外にいても聞こえるなと思いますが、大仙市では車で走って広報しているのは分かるんですけど、聞き漏らしちゃうというより何か
喋っているなという感じで終わっちゃうので、本当にクマ等が出た時に出ことがすぐ分かる何かががあるといいなと思い出したのでお話しさせていただきました。

〇髙橋農林建設課長

農林建設課の髙橋です。熊の現在までの情報について提供させていただきますが、８月１９日現在まで４月からの熊の目撃件数は１４件でございます。捕獲された熊につきましては１頭川口川の近くで捕獲されています。ただこちらの件数につきましては、あくまでクマダスへの掲載及び警察、市役所にご連絡いただいた件数の合計となっています。こう

いうのもなんですが、熊を見慣れている方につきましては見てもそのまま終わる方もいらっしゃいますので、実際はもう少し多い可能性もあると思われます。また一昨日なんですけれども、中里でイノシシの目撃もございました。ただそのイノシシにつきましては既に車にはねられて瀕死の状態で道路上にいたので、観察していましたら田んぼの横の水路の方に降りていってそのまま息を引き取った状況でした。そこの水路の管理者の仙北平野土地改良区に連絡して亡き骸の回収と処分をお願いしてございます。なので熊は９月以降、目撃が増えると思われますがイノシシにつきましても山側だけでなく、中里にも出ているような現状ですので、外作業される際は熱中症だけでなく鳥獣被害につきましても十分気をつけていただきたいと思います。もし目撃とかありましたら、クマダスへ掲載するか市役所に連絡いただくか、警察に連絡いただけますようご協力よろしくお願いいたします。

○会長

ありがとうございます。他にはございませんでしょうか。

（特になし）

事務局からございませんでしょうか。

○髙橋市民サービス課長

市民サービス課の髙橋です。少々お時間をいただきましてお話しさせていただきたいことがありますのでよろしくお願いします。県内でも窓口業務の短縮に取り組んでいる自治体が出てきています。大仙市も事務の効率化及び働き方改革の推進の目的として窓口受付時間の短縮を検討しています。また窓口受付時間を短縮することは、閉庁後の事務処理時間の確保や窓口対応以外の業務への集中を図り、組織全体の生産性向上を目指すという目的もございます。これに先立ちまして、どのようなお客さんがどのような時間にどんな目的で来庁しているかということを、昨年の６月２日から今年の５月３０日までの１年間調査しております。主に市民サービス課及び建設水道事務所で調査していました。その後、今年の７月１日から７月３１日の４週間追加調査といたしまして、全庁でどのようなお客さんがどのような目的で市役所に訪れているかということを調査しております。その結果を踏まえまして、今後大仙市でも時間の見直しを考えているところです。参考までに、すでに時間短縮をしている自治体といたしましては、仙北市と小坂町が４月１日から実施しています。また、今後実施予定の自治体が、大館市が９月１日から、美郷町、秋田市、にかほ市、鹿角市が１０月１日から実施する予定となっています。短縮時間が短い自治体だと８時４５分から１７時までの開庁で、短縮時間が長い自治体ですと９時から１６時半の開庁ということになっております。大仙市は今検討している段階ですので、今後時間短縮をする際には事前に皆様に広報あるいはホームページ等で周知したいと思っています。また時間短縮により、皆様にはご迷惑をおかけすることになりますが、そうならないように証明書が必要な方につきましてはコンビニで取得していただくことも現在はできますので、そのように対応をしていきたいと思い

ます。また庁舎については、窓口は閉めますが、電話の対応はこれまで通り受ける予定となっています。それから私たちの勤務時間につきましてはこれまで通り８時半から１７時１５分で変わらないと伺っております。まだ詳細についてお話しできませんけれども、事前の情報共有ということでお話しさせていただきました。以上です。

〇会長

ありがとうございました。他に事務局から連絡事項等はありますか。

（特になし）

それでは、以上をもちまして本日の会議を終了いたします。本日はありがとうございました。

（午前１０時５８分　閉会）

太田地域協議会運営規程第７条第２項の規定により、ここに署名する。

会議録署名委員

鈴　木　昌　人

小　柳　　悟